



資料

(平成 23年度～令和 2 年度)

衆議院選挙におけるデータ

第46回

公示日：平成24年12月4日

投票日：平成24年12月16日

区別	候補者	党派	選挙区	地区	連絡責任者
1区	◎山田みき ☆海江田万里	自・新 民・前	千代田・港・新宿	千代田・麴町・丸の内・芝 麻布赤坂・四谷牛込・新宿	入江忠一
2区	◎辻清人 ▲中山義活	自・新 民・前	中央・台東 文京	日本橋・京橋・台東・浅草 本郷・小石川	山口幸一
3区	◎石原宏高	自・元	大田(26%)・品川・島	品川・荏原・大森	広田政司
4区	◎平将明	自・前	大田(74%)	大森・蒲田	菅井敏宏
5区	◎若宮健嗣	自・元	目黒・世田谷(33%)	目黒・世田谷・玉川	押切宏純
6区	◎越智隆雄	自・元	世田谷(67%)	世田谷	村松守
7区	☆松本文明	自・元	渋谷・中野	渋谷・中野	小林文隆
8区	◎石原伸晃	自・前	杉並	杉並	神尾誠
9区	◎菅原一秀	自・前	練馬(77%)	練馬	山田卓也
10区	◎小池百合子 ▲江端貴子	自・前 民・前	豊島・練馬(23%)	豊島・練馬	小野島和彦
11区	◎下村博文	自・前	板橋	板橋	石島弘己
12区	◎太田あきひろ	公・元	北・足立(22%)	北・滝野川・足立	鵜飼智
13区	◎鴨下一郎	自・前	足立(78%)	足立	山本喜三郎
14区	◎松島みどり ▲木村たけつか	自・元 未・前	墨田・荒川	本所・向島・荒川	上竹成一
15区	☆秋元司	自・新	江東	江東	三友和夫
16区	◎大西英男	自・新	江戸川(85%)	江戸川	鈴木正一郎
17区	◎平沢勝栄	自・前	葛飾・江戸川(15%)	葛飾・江戸川	加藤静悟
18区	◎土屋正忠	自・元	武蔵野・府中・小金井	武蔵野・府中・小金井	日高敏郎
19区	◎松本洋平	自・元	小平・国分寺・国立・西東京	小平・国分寺・国立・西東京	平田仁
20区	◎木原誠二	自・元	東村山・東大和・清瀬 東久留米・武蔵村山	東村山・東大和・清瀬・ 東久留米・武蔵村山	橋本健一
21区	◎長島昭久	民・前	立川・昭島・日野	立川・昭島・八南	海老原高志
22区	◎伊藤達也 ▲山花郁夫	自・元 民・前	三鷹・調布・狛江・稲城	三鷹・調布・狛江・八南	森田泰典
23区	◎小倉将信	自・新	町田・多摩	町田・八南	濱谷秀郎
24区	◎萩生田光一 ▲阿久津幸彦	自・元 民・前	八王子	八南	糠信安宏
25区	◎井上信治	自・前	青梅・福生・あきる野 羽村・西多摩	西多摩	澤田章司

※推薦候補者=31名(自民23名・公明1名・民主6名・未来1名)

当選者=26名(復活当選者3名含む)

落選者=5名

当選率=83.9%(自民23名・公明1名・民主2名)

◎=当選

☆=比例区で復活当選

▲=落選

第47回

公示日：平成26年12月2日

投票日：平成26年12月14日

区別	候補者	党派	選挙区	地区	連絡責任者
1区	◎山田みき ▲海江田万里	自・前 民・前	千代田・港・新宿	千代田・麴町・丸の内・芝 麻布赤坂・四谷牛込・新宿	入江忠一
2区	◎辻清人 ▲中山義活	自・前 民・元	中央・台東・文京	日本橋・京橋・台東・浅草 本郷・小石川	松木英作
3区	◎石原宏高	自・前	大田(26%)・品川・島	品川・荏原・大森	広田政司
4区	◎平将明 ▲藤田憲彦	自・前 民・元	大田(74%)	大森・蒲田	佐野礼司
5区	◎若宮健嗣	自・前	目黒・世田谷(33%)	目黒・世田谷・玉川	朝田文郷
6区	◎越智隆雄	自・前	世田谷(67%)	世田谷・玉川	村松守
7区	☆松本文明	自・前	渋谷・中野	渋谷・中野	小林文隆
8区	◎石原伸晃	自・前	杉並	杉並	野津秀郎
9区	◎菅原一秀	自・前	練馬(77%)	練馬	山田卓也
10区	◎小池百合子	自・前	豊島・練馬(23%)	豊島・練馬	小澤政陽
11区	◎下村博文	自・前	板橋	板橋	今泉純一
12区	◎太田あきひろ	公・前	北・足立(22%)	北・滝野川・足立	鵜飼智
13区	◎鴨下一郎	自・前	足立(78%)	足立	山本喜三郎
14区	◎松島みどり	自・前	墨田・荒川	本所・向島・荒川	大越壽和
15区	☆秋元司	自・前	江東	江東	渡辺正紀
16区	◎大西英男	自・前	江戸川(85%)	江戸川	鈴木正一郎
17区	◎平沢勝栄	自・前	葛飾・江戸川(15%)	葛飾・江戸川	島田雅章
18区	◎土屋正忠	自・前	武蔵野・府中・小金井	武蔵野・府中・小金井	辰野隆
19区	◎松本洋平	自・前	小平・国分寺・国立 西東京	小平・国分寺・国立 西東京	平田仁
20区	◎木原誠二	自・前	東村山・東大和・清瀬 東久留米・武蔵村山	東村山・東大和・清瀬 東久留米・武蔵村山	橋本健一
21区	◎小田原潔 ☆長島昭久	自・前 民・前	立川・昭島・日野	立川・昭島・八南	深瀬壮二郎
22区	◎伊藤達也 ▲山花郁夫	自・前 民・元	三鷹・調布・狛江 稲城	三鷹・調布・狛江・八南	大沢明雄
23区	◎小倉将信	自・前	町田・多摩	町田・八南	濱谷秀郎
24区	◎萩生田光一	自・前	八王子	八南	横山嘉宣
25区	◎井上信治	自・前	青梅・福生・あきる野 羽村・西多摩	西多摩	三田正名

※推薦候補者=30名(自民24名・公明1名・民主5名)
 当選者=26名(復活当選者3名含む)
 落選者=4名
 当選率=86.7%(自民24名・公明1名・民主1名)

◎=当選
 ☆=比例区で復活当選
 ▲=落選

第48回

公示日：平成29年10月10日
投票日：平成29年10月22日

区別	候補者	党派	選挙区	地区	連絡責任者
1区	☆山田みき	自・前	千代田・港・新宿	千代田・麹町・丸の内・芝 麻布赤坂・四谷牛込・新宿	矢郷生和
2区	◎辻清人	自・前	中央・港・文京・台東	日本橋・京橋・芝・台東 浅草・本郷・小石川	久保田良一
3区	◎石原宏高	自・前	品川・大田・島	品川・荏原・大森	広田政司
4区	◎平将明	自・前	大田	大森・蒲田	佐野礼司
5区	◎若宮健嗣	自・前	目黒・世田谷	目黒・世田谷・玉川	小枝義典
6区	☆越智隆雄	自・前	世田谷	世田谷・玉川	村松守
7区	☆松本文明	自・前	品川・目黒・渋谷 中野・杉並	品川・目黒・渋谷 中野・杉並	小林文隆
8区	◎石原伸晃	自・前	杉並	杉並	野津秀郎
9区	◎菅原一秀	自・前	練馬	練馬	内藤康雄
10区	◎鈴木隼人 ▲若狭勝	自・前 希・前	新宿・中野・豊島・練馬	新宿・中野・豊島・練馬	小澤政陽
11区	◎下村博文	自・前	板橋	板橋	小林顕
12区	◎太田あきひろ	公・前	豊島・北・板橋・足立	豊島・北・滝野川・板橋 足立	鶴飼智
13区	◎鴨下一郎	自・前	足立	足立	山本喜三郎
14区	◎松島みどり	自・前	台東・墨田・荒川	台東・浅草・本所・向島 荒川	栗原雅彦
15区	◎秋元司	自・前	江東	江東	小山主之
16区	◎大西英男	自・前	江戸川	江戸川	岡本和久
17区	◎平沢勝栄	自・前	葛飾・江戸川	葛飾・江戸川	高橋文夫
18区	▲土屋正忠	自・前	武蔵野・府中・小金井	武蔵野・府中・小金井	辰野隆
19区	◎松本洋平	自・前	小平・国分寺・西東京	小平・国分寺・西東京	平田仁
20区	◎木原誠二	自・前	東村山・東大和・清瀬 東久留米・武蔵村山	東村山・東大和・清瀬 東久留米・武蔵村山	唐見和男
21区	☆小田原潔 ◎長島昭久	自・前 希・前	八王子・立川・日野 国立・多摩・稲城	立川・国立・八南	榎本晴夫
22区	◎伊藤達也 ☆山花郁夫	自・前 立・元	三鷹・調布・狛江・稲城	三鷹・調布・狛江・八南	竹下敦
23区	◎小倉まさのぶ	自・前	町田・多摩	町田・八南	亀山光春
24区	◎萩生田光一	自・前	八王子	八南	横山嘉宣
25区	◎井上信治	自・前	青梅・昭島・福生・羽村 あきる野・西多摩	西多摩・昭島	三田正名
比例	◎高木けい	自・新	東京都	全地区	
比例	▲西田譲	自・元	東京都	全地区	

※推薦候補者=30名（自民26名・公明1名・希望2名・立憲1名）
当選者=27名（復活当選者5名含む）
落選者=3名
当選率=90%

◎ = 当選
☆ = 比例区で復活当選
▲ = 落選

参議院選挙における本連盟推薦・支援候補者の得票データ

参議院議員選挙結果 ————— 平成23年～令和2年

第23回

【公示日】平成25年7月4日 【投票日】平成25年7月21日

(東京選挙区)

丸川珠代	候補(自・現)	1,064,660票	第1位	当選
山口なつお	候補(公・現)	797,811票	第2位	当選
武見敬三	候補(自・現)	612,388票	第5位	当選
鈴木寛	候補(民・現)	552,714票		次点
大河原雅子	候補(無・現)	236,953票		落選

(比例代表)

石井みどり	候補(自・現)	294,080票	第4位	当選
-------	---------	----------	-----	----

第24回

【公示日】平成28年6月22日 【投票日】平成28年7月10日

(東京選挙区)

中川雅治	候補(自・現)	884,823票	第2位	当選
竹谷とし子	候補(公・現)	770,535票	第3位	当選

(比例代表)

山田宏	候補(自・新)	149,833票	第12位	当選
-----	---------	----------	------	----

第25回

【公示日】令和元年7月4日 【投票日】令和元年7月21日

(東京選挙区)

丸川珠代	候補(自・現)	1,143,458票	第1位	当選
山口なつお	候補(公・現)	815,445票	第2位	当選
武見敬三	候補(自・現)	525,302票	第6位	当選

(比例代表)

ひがなつみ	候補(自・新)	114,596票	第20位	次点
-------	---------	----------	------	----

東京都知事選挙結果 ————— 平成23年から令和2年

【告示日】平成23年3月24日 【投票日】平成23年4月10日

石原 慎太郎 候補（無・現） 2,615,120票 当選

【告示日】平成24年11月29日 【投票日】平成24年12月16日

猪瀬 直樹 候補（無・新） 4,338,936票 当選

【告示日】平成26年1月23日 【投票日】平成26年2月9日

舩添 要一 候補（無・新） 2,112,979票 当選

【告示日】平成28年7月14日 【投票日】平成28年7月31日

増田 ひろや 候補（無・新） 1,793,453票 次点

【告示日】令和2年6月18日 【投票日】令和2年7月5日

（自主投票）

小池 百合子 候補（無・現） 3,661,371票 当選

東京都議会議員選挙各地区当選者一覧

告示日：平成25年6月14日 投票日：平成25年6月23日

選挙区	定数	地区	推薦候補者(党)
千代田	1	千代田 麹町の 丸の内	内田 茂(自・前)
中央	1	日本橋 京橋	立石 晴康(自・前)
港	2	芝 麻布赤坂	来代 勝彦(自・現) ▲大塚 たかあき(民・現)
新宿	4	四谷牛込 新宿	吉住 健一(自・現) 秋田 一郎(自・前)
文京	2	本郷 小石川	▲増子 博樹(民・現)
台東	2	台 浅草	服部 ゆくお(自・現)
墨田	3	本所 向島	桜井 浩之(自・現) 川松 真一朗(自・新)
江東	4	江東	山崎 一輝(自・現) 木内 良明(公・現)
品川	4	品川 荏原	田中 豪(自・現) 山内 晃(自・新) 伊藤 こういち(公・現) ▲馬場 裕子(民・現)
目黒	3	目黒	鈴木 隆道(自・現)
大田	8	大森 蒲田	鈴木 晶雅(自・現) 鈴木 章浩(自・現) 神林 茂(自・現) 田中 健(民・現)
世田谷	8	世田 玉川	三宅 しげき(自・現) 大場 やすのぶ(自・現) 小松 ダイスケ(自・新)
渋谷	2	渋谷	村上 英子(自・現)
中野	4	中野	川井 しげお(自・現)
杉並	6	杉並	早坂 よしひろ(自・現) 小宮 あんり(自・現) 松葉 多美子(公・現)
豊島	3	豊島	堀 こうどう(自・新) 長橋 桂一(公・現) ▲泉谷 つよし(民・現)
北	4	滝野川 北	高木 けい(自・現)
荒川	2	荒川	崎山 知尚(自・前)
板橋	5	板橋	松田 やすまさ(自・新) 河野 ゆうき(自・新) たちばな 正剛(公・現)

選挙区	定数	地区	推薦候補者(党)
練馬	6	練馬	高橋 かずみ(自・現) 小林 健二(公・現) 山加 朱美(自・現) しばざき 幹男(自・新)
足立	6	足立	高島 なおき(自・前)
葛飾	4	葛飾	いずみ 武彦(自・現) 舟坂 ちかお(自・新) 野上 じゅん子(公・現)
江戸川	5	江戸川	田島 和明(自・現) 宇田川 さとし(自・現)
八王子	5	八南	相川 博(自・現) 近藤 充(自・現) 東村 邦浩(公・現)
立川	2	立川市	清水 こうじ(自・新) 清酒 大史(民・現)
武蔵野	1	武蔵野市	島崎 よしじ(自・新)
小金井	1	小金井	木村 基成(自・新)
小平	2	小平市	高橋 のぶひろ(自・現)
三鷹	2	三鷹市	吉野 利明(自・現)
青梅	1	西多摩	野村 有信(自・前)
府中	2	府中市	鈴木 錦治(自・新)
昭島	1	昭島市	神野 次郎(自・新)
町田	3	町田市	吉原 修(自・現)
西多摩	2	西多摩	林田 武(自・現)
日野	2	八南	古賀 俊昭(自・現) 新井 ともはる(民・現)
南多摩	2	八南	こいそ 明(自・現)
西東京	2	西東京	山田 忠昭(自・現) 石毛 しげる(民・現)
北多摩(1)	3	東村山市 東大和市 武蔵村山市	北久保 眞道(自・新) 谷村 たかひこ(公・現)
北多摩(2)	2	国分寺市 国立市	高相 健一(自・新)
北多摩(3)	2	調布市 狛江市	栗山 よしゆき(自・新)
北多摩(4)	2	清瀬市 東久留米市	野島 善司(自・現)

▲ = 落選

※41選挙区：定員=計126名(島部選挙区1名除く)
 ※推薦者：71名〔自民54名・公明9名・民主8名〕
 ※当選者=67名 落選者=4名 当選率=94.37%
 〔自民54名・公明9名・民主4名〕

告示日：平成29年6月23日 投票日：平成29年7月2日

選挙区	定数	地区	推薦候補者(党)
千代田	1	千代田 麹町 丸の内	▲中村 彩(自・新)
中央	1	日本橋 京橋	▲石島 秀起(自・新)
港	2	芝 麻布赤坂	▲来代 勝彦(自・現) 菅野 弘一(自・現)
新宿	4	四谷牛込 新宿	秋田 一郎(自・現) ▲大門 さちえ(自・現)
文京	2	本郷 小石川	なかや 文孝(自・現) 増子 ひろき(都・前)
台東	2	台浅 東草	▲和泉 浩司(自・現)
墨田	3	本所 向島	▲桜井 浩之(自・現) 川松 真一朗(自・現)
江東	4	江東	山崎 一輝(自・現)
品川	4	品川 荏原	▲田中 豪(自・現) ▲沢田 洋和(自・新)
目黒	3	目黒	▲鈴木 隆道(自・現)
大田	8	大蒲 森田	神林 茂(自・現) ▲鈴木 晶雅(自・現) 鈴木 あきひろ(自・現)
世田谷	8	世田 玉谷川	三宅 しげき(自・現) 大場 やすのぶ(自・現) 小松 大祐(自・現)
渋谷	2	渋谷	▲前田 和茂(自・現) 龍岡 愛梨(都・新)
中野	3	中野	▲川井 しげお(自・現)
杉並	6	杉並	早坂 よしひろ(自・現) 小宮 あんり(自・現)
豊島	3	豊島	▲堀 宏道(自・現) 長橋 桂一(公・現) 本橋 弘隆(都・新)
北	3	滝野川 北	▲高木 けい(自・現)
荒川	2	荒川	▲崎山 知尚(自・現)
板橋	5	板橋	▲松田 やすまさ(自・現) ▲河野 ゆうき(自・現) たちばな 正剛(公・現)
練馬	6	練馬	▲山加 朱美(自・現) 柴崎 幹男(自・現) 小林 健二(公・現) 村松 一希(都・新) 尾島 紘平(都・新)

選挙区	定数	地区	推薦候補者(党)
足立	6	足立	高島 なおき(自・現) ▲ほっち 易隆(自・現)
葛飾	4	葛飾	▲いずみ 武彦(自・現) 舟坂 ちかお(自・現) 野上 じゅん子(公・現)
江戸川	5	江戸川	▲田島 和明(自・現) 宇田川 さとし(自・現)
八王子	5	八南	伊藤しょうこう(自・新) ▲鈴木 レオ(自・新) 東村 くにひろ(公・現)
立川	2	立川市	清水 孝治(自・現) ▲酒井 大史(無・現)
武蔵野	1	武蔵野市	▲島崎 よしじ(自・現)
小金井	1	小金井	▲広瀬 まき(自・新)
小平	2	小平市	高橋 信博(自・現)
三鷹	2	三鷹市	▲加藤 浩司(自・新) 中村 ひろし(民・現)
青梅	1	西多摩	▲野村 有信(自・現)
府中	2	府中市	▲鈴木 錦治(自・現)
昭島	1	昭島市	▲中村 豪志(自・新)
町田	4	町田市	吉原 修(自・現)
西多摩	2	西多摩	田村 利光(自・新)
日野	2	八南	古賀 俊昭(自・現)
南多摩	2	八南	▲小磯 明(自・現)
西東京	2	西東京	▲山田 忠昭(自・現) 石毛 しげる(都・現)
北多摩(1)	3	東村山市 東大和市 武蔵村山市	▲北久保 眞道(自・現)
北多摩(2)	2	国分寺市 国立市	▲高相 健一(自・現)
北多摩(3)	3	調布市 狛江市	▲栗山 よしゆき(自・現) 尾崎 大介(都・現)
北多摩(4)	2	清瀬市 東久留米市	▲野島 善司(自・現)
島部	1		三宅 正彦(自・現)

▲ = 落選

※42選挙区：定員=計127名

※推薦候補=71名〔自民57名・公明5名・民進1名・都民7名・無所属1名〕

※当選者=36名 落選者=35名 当選率=50.7

〔当選者=自民23名・公明5名・民進1名・都民7名〕

東京都議会議員補欠選挙結果 ————— 平成23年から令和2年

【告示日】平成23年4月1日 【投票日】平成23年4月10日

小宮 あんり 候補（自・新）（杉並区） 127,859票 当選

【告示日】平成24年12月7日 【投票日】平成24年12月16日

大場 やすのぶ 候補（自・新）（世田谷区） 174,794票 当選

いずみ 武彦 候補（自・新）（葛飾区） 68,315票 当選

【告示日】平成28年7月22日 【投票日】平成28年7月31日

大門 さちえ 候補（自・新）（新宿区） 55,599票 当選

和泉 浩司 候補（自・新）（台東区） 53,920票 当選

山森 寛之 候補（自・新）（大田区） 135,233票 当選

前田 和茂 候補（自・新）（渋谷区） 45,807票 当選

【告示日】令和2年6月26日 【投票日】令和2年7月5日

鈴木 晶雅 候補（自・前）（大田区） 110,059票 当選

やまだ 加奈子 候補（自・新）（北区） 52,225票 当選

西野 正人 候補（自・新）（日野市） 46,480票 当選

林 あきひろ 候補（自・新）（北多摩3） 65,079票 当選

統一地方選挙データ

第17回 統一地方選挙 ————— 平成23年

各選挙の日程

選挙種別	告示日	投票日
都 知 事	3月24日（木）	4月10日（日）
区 長	4月17日	4月24日
区 議 会		
市 長		
市 議 会		

推薦候補者の各選挙の結果

推薦候補者数：150名 当選者数：138名 落選者数：12名 当確率：92%

都知事：1名当選

区 長：13名当選（2名落選） 市 長：2名当選（2名落選）

区議会：94名当選（5名落選） 市議会：28名当選（3名落選）

●市長選挙（会員）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
東村山市	折 笠 広 樹	無・新	11,576票	落

●区議会（会員）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
台 東 区	石 川 義 弘	自・現	2,096票	当
中 央 区	佐 藤 道 子	自・新	625票	落
世田谷区	安 部 弘 幸	自・新	2,894票	当
北 区	永 沼 克 之	自・新	3,035票	当

●区議会（会員親族）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
目黒区	飯 田 倫 子	自・新	1,557票	当
墨 田 区	中 沢 えみり	自・現	2,943票	当

第18回 統一地方選挙 ————— 平成27年

各選挙の日程

選挙種別	告示日	投票日
区 長	4月19日	4月26日
区 議 会		
市 長		
市 議 会		

推薦候補者の各選挙の結果

推薦候補者数：153名 当選者数：137名 落選者数：16名 当確率：89.5%

区 長：9名当選（2名落選） 市 長：6名（全員当選）

区議会：90名当選（7名落選） 市議会：32名当選（7名落選）

●区議会（会員）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
台東区	石川 義 弘	自・現	1,399票	当
世田谷区	安部 弘 幸	自・現	3,656票	当
北 区	永沼 克 之	自・現	2,711票	当

●区議会（会員親族）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
目黒区	飯田 倫 子	自・現	1,509票	当
墨田区	中沢 えみり	自・現	2,503票	当

第19回 統一地方選挙 ————— 平成31年

各選挙の日程

選挙種別	告示日	投票日
区 長	4月14日	4月21日
区 議 会		
市 長		
市 議 会		

※台東区長・区議会議員選挙
告示日：3月10日 投票日：3月17日
足立区長・区議会議員選挙
告示日：5月19日 投票日：5月26日

推薦候補者の各選挙の結果

推薦候補者数：155名 当選者数：140名 落選者数：15名 当確率：90%

区 長：12名当選（1名落選） 市 長：3名（全員当選）

区議会：97名当選（10名落選） 市議会：28名当選（4名落選）

●区議会（会員）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
台東区	石川 義弘	自・現	1,421票	当
北区	永沼 克之	自・現	2,617票	当
文京区	国枝 正人	自・元	1,115票	落
世田谷区	武田 直丈	自・新	3,344票	落

●区議会（会員親族）

選挙区	氏 名	党派	得票数	当・落
目黒区	飯田 倫子	自・現	1,403票	落

あ と が き

東京都歯科医師連盟創立70周年の節目の年を迎えるにあたり、記念誌が発行されましたことを、編集に関わらせていただいた一人として大変うれしく思います。

ちょうど1年前に「創立70周年記念誌発行PT」を立ち上げ、本誌発行に向けて準備を進めてまいりました。本連盟の歴史や功績、活動記録を後世に残し、また継続性を保つために、60周年記念誌を参考にしながら10年間の記録をまとめました。本誌が会員の皆様をはじめ日頃よりご支援いただいている皆様方の、本連盟に対するなお一層のご理解につながる一冊になることを希望いたします。

最後になりますが、発行にあたりお忙しい中、原稿をお寄せいただきました皆様方、編集に終始ご尽力いただきました関係各位に深く感謝を申し上げます。

令和3年3月

広報担当常任理事

米 山 ゆき子



第二次大越執行部 広報委員会

編集後記

岡本 徹

関係各位のご協力によりまして70周年記念誌がこのような形で無事に発行できましたこと、心より御礼申し上げます。個人的には「年史」の部分を担当させていただきましたが、本当にたくさんの活動が行われてきたことを再認識させられました。今回はその時々「世相」も少しですが併記しました。当時のことを振り返る一助となれば幸いです。

武田 直丈

本誌発行にあたり多方面よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

主に3章を担当するにあたり、あらためて過去の資料などを拝見したところ、この10年は本連盟にとって大きく変化した期間であり、今後の活動のあり方や必要性を再考する時期であったように思います。

現在コロナ禍という未曾有の事態ですが、その時代にあった形で無事80周年を迎えられますことを切に願います。

向上賢一郎

コロナ「禍」によりそれまで当たり前であったリアル会議からWEB会議となるなど、今までになかった経験をさせていただいた70周年記念誌でした。「禍」は災いを意味する言葉ですが「災」が防ぎようのない天災を示すのに対し「禍」は人々の努力や工夫によって防ぐことができた被害を意味します。災い転じて福となるように都歯連盟が益々一致団結するための記念誌となりますことを祈念して…。

平田 仁

10年前、60周年記念誌の編集後記を書かせていただいたのが昨日のこのようであり、以来連盟は「社団との両輪関係を果たしているのか」と考えてきましたが、自身の反省はさておき、今回70周年の編集に関わり、改めて都歯連盟の存在意義を痛感した次第であります。歯科の未来は明るい！

岡本美世子

都歯連盟70周年の記念誌作成にあたり、編集に携わらせていただけましたことを心より感謝いたします。

この10年間は歯科医師連盟においていろいろなことがありました。2020年は、今までにない年となりました。

次の10年がより良い10年間となりますように。

佐藤 幹武

ここまで本誌をお読みいただきありがとうございます。本誌作成にあたり、国難ともいえるべき期間、何度も会議を重ね、ご協力いただいた皆様のおかげをもちまして、発行を迎えることができ、私自身、地区を越えた連盟活動を知ることができて大変勉強になりました。

これまでの歩みを振り返り、これからの一歩につながるここ10年間の「記憶」がつかまっておりますので、是非もう一度お読みください。